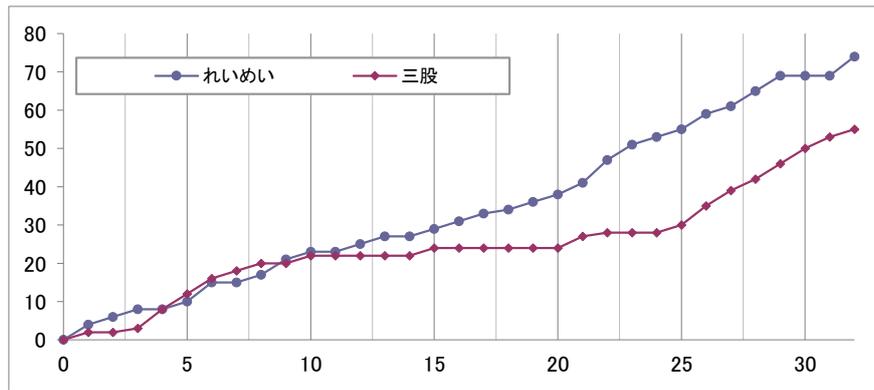


女子決勝 **れいめい 74** **55 三股**
 主審 比嘉 涼太 (鹿児島県) ○ ● (宮崎県)
 副審 鍋島 光博
 久原 裕未

No. 2a3 日時: 2019年3月3日(水) 12:10 会場: 宮崎県体育館



れいめい

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 山方 凜 (C)	3	1	0	0	2
5	恒吉 瞳子	-	-	-	-	-
6	* 西屋敷 佳菜	26	0	10	6	1
7	* 野口 繪香	24	0	11	2	3
8	村尾 七星	-	-	-	-	-
9	村田 凜	3	1	0	0	-
10	窪蘭 優奈	-	-	-	-	-
11	中森 萌	-	-	-	-	-
12	花田 穂乃香	-	-	-	-	-
13	* 樋渡 梨桜	5	0	2	1	-
14	* 吉井 レイカ	13	0	6	1	3
コーチ 松田 友里香						
合計		74	2	29	10	9

三股

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 岩元 陽菜 (C)	14	3	2	1	3
5	中島 樹希	0	0	0	0	1
6	* 矢野 杏佳	2	0	1	0	4
7	* 境 さくら	12	1	3	3	1
8	吉村 南星	-	-	-	-	-
9	下之蘭 空心	0	0	0	0	-
10	* 迫田 姫愛	13	0	6	1	2
11	* 大久保 愛梨	14	0	7	0	4
12	倉橋 桜	-	-	-	-	-
13	高橋 来海	-	-	-	-	-
14	宮崎 心	-	-	-	-	-
15	山元 琉唯	-	-	-	-	-
16	夏井 紫帆	-	-	-	-	-
17	橋本 朱星	-	-	-	-	-
18	堤 香代子	-	-	-	-	-
コーチ 横山 祥子						
合計		55	4	19	5	15

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦評

第39回全九州中学生バスケットボール春季選手権大会女子決勝は互いに接戦の準決勝を勝ち上がった鹿児島県代表れいめい中学校と宮崎県代表の三股中学校の対戦となった。三股の激しいDefにも臆することなく、リバウンドを制し、#6#7がシュートを確実に決めたいれいめいが勝利をもぎ取り、優勝を決めた。

第1Q、両チームともハーフコートDefでスタート。れいめい#4の3Pシュート、#13フリースローで序盤リードを奪うが、三股も#11のドライブイン、#7の3Pシュートで応戦する。互いに速い展開から個人技による点の取り合いになり、三股3点リードで終了する。

第2Q、序盤れいめいは#13#6のシュートで連続して得点を重ね逆転に成功する。流れが掴めない三股はタイムアウト後、激しいDefからの速攻を主体に攻めるが、シュートを決めきれず、ノーゴールの時間が続く。その間にれいめいは#7のドライブからの連続得点でリードを広げる。#6のオフェンスリバウンドが要所で目立ったれいめいが7点リードで前半を折り返す。

第3Q、流れを掴みたい三股はオールコートDefに切り替え、速攻やスクリーンプレーでフリーを作りシュートを打つが、決めきれない。れいめいは#7、#6のインサイドプレーを中心に着々と得点を重ねる。れいめい14点リードになり、三股タイムアウト。しかし、流れは変わらず、れいめいは#14のミドルシュート、#7のリバウンドシュートと中からも外からも高確率でシュートを沈め、53-28とリードを広げた。

第4Q、三股は開始早々激しいオールコートDefでれいめいのボールを奪い、#11のバスケットカウントワンスロー、#4の3Pシュートで差を縮める。れいめいは三股の激しいDefにも#6が落ち着いて連続得点を決め流れを変えさせない。三股は#11のドライブなど個人技で得点をすするものの、れいめいの#13#14が冷静にボール運び、得点に繋げ、74対55でれいめいが勝利した。

れいめい中学校が平成最後の年に、鹿児島県代表としては平成元年以来2度目となる九州制覇を成し遂げ、本大会の幕を閉じた。

記載者 山之内・井上・橋田 (所属) 宮崎県バスケットボール協会中学校部